

2040年、介護保険制度崩壊！？

今こそ考えよう、
武蔵野市の地域包括ケア

2040年にはさらに団塊ジュニア世代が高齢者になり、日本では高齢者人口が約35%を占め、後期高齢者人口がピークに達するとされています。国では、「2025年問題」を総括しないまま「2040年問題」を叫んでいます。未来に向けては2025年の“現在”を共有することが大事だと私たちは考えています。それを踏まえ、「2040年」に向けて何が必要か、何をすべきか、一緒に考えませんか。



3.27木
18:30-20:30

武蔵野公会堂2F
第1、第2会議室
(吉祥寺駅徒歩5分)

参加無料・定員80人

第1部 問題提起「2025年の今、ポスト2025年を展望する」

■講師：(公財)武蔵野市福祉公社理事長 森安東光氏

次世代のあなたにエール

第2部 シンポジウムと会場とのトーク

ケアリンピック武蔵野2024で「構成劇」や「シンポジウム」を企画・演出・出演したメンバーたちが、「ポスト2025年」へ向けて次世代を担う仲間たちとともに“今”と“未来”を語ります。武蔵野市の地域包括ケアや共生社会のための新たなヒントがきっと見つかる、そんな講座にしたいと思っています。

■ファミリーケアクリニック吉祥寺：中西貴大院長

■ホームヘルプセンター武蔵野：三木明美氏

■陽だまり訪問看護ステーション：大神雄氏

■デイサービスセンターとらいふ武蔵野：

■あんずケアプランセンター武蔵野：竹添睦子氏

大脇秀一氏 ほか

【コーディネーター】ikiなまちかど保健室みゅうちゅある：丹内まゆみ氏

武蔵野地域包括ケア研究会

Let's
join us!

国が財源論優先の視点で見直そうとしている中、長年にわたり武蔵野市民に介護サービスを提供してきた現場の実践者や行政経験者などが「武蔵野の福祉の継承と発展」のため、2023年1月に「武蔵野地域包括ケア研究会」を結成。

「まちぐるみの支え合い」武蔵野市版地域包括ケアの深化と推進のために～現場からの提言～を武蔵野市や事業計画策定委員などに政策提言。この提言によりケアマネ等の更新研修費用の全額補助などが実現した。

▼申込みはQRコードから▼
(先着順)

